

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会関西支部  
支部設立5周年記念パーティ資料

日時 平成元年5月27日(土曜日) 午後5:00  
場所 大阪梅田新阪急ホテル 2階 星の間

目次

1、出席者名	(1)
1、式次第	(2)
1、昭和63年度事業報告	(3)
1、昭和63年度会計報告	(4)
1、関西支部会則(改定案)	(5)
	(6)
	(7)
1、支部役員改選新執行部(案)	(8)
1、平成元年度事業計画	(9)
1、校歌, 旧校歌, 応援歌 歌詞	(10)
1、祝い目出度, 赤とんぼ 歌詞	(11)

別添

- 1、アンケート用紙
- 1、筑高体操

福岡県立筑紫丘高等学校同窓会関西支部

平成元年度支部定期総会出席者名 (敬称略)

本部同窓会来賓	有吉会长、森山副会長、飛永事務局長、海北教頭
S 7 中 1 回卒	伊藤邦輔、上山要
" 9 " 3 "	大山平四郎
" 12 " 6 "	石田将夫、木村宗俊
" 17 " 11 "	榑喜代登、中川博司
" 20 " 14 "	大穂隆介
S 24 高 1 回卒	安部英敏、石原友雄、米井規
" 25 " 2 "	上畑恵宣、小島俊二、武内一兵衛、星山芳幸、宮崎博
" 26 " 3 "	白江昭久
" 27 " 4 "	三木和義、三原喬、石橋アヤ子、金森須美子、浜武亮子
" 28 " 5 "	後藤峻一、佐藤慎、高山豊実、武田武磨、友清照雄
" " "	中田富也、中富康徳、渡辺浩、(遠藤勝行)
" 29 " 6 "	上野保之、永松信夫、森近一明
" 30 " 7 "	藤野雅昭
" 31 " 8 "	丹後雄二
" 32 " 9 "	
" 33 " 10 "	手柴正暢、三浦由比子
" 34 " 11 "	大西清、島内隆明、藤弘道、長野良三、村井俊明
" " "	柳瀬正宏、藤本雪代
" 35 " 12 "	野原正義、生、松本鏡一、丹後恭子、土肥育子
" 36 " 13 "	池口秀行、樋口大二、大松永周二、(清水義昭、手納秀喜)
" " "	山田泰三、吉田繁、上道千恵子、毛利湖子
" 37 " 14 "	井手武、喜多川武寿、小林治、堅山利治、湯浅秀樹
" " "	江口迪子、木村恭子、下園雅子
" 38 " 15 "	石龍二、石井久也、松本昇三、山内俊彦、吉武宗人
" 39 " 16 "	岩崎広海、堀修士
" 40 " 17 "	安部栄三郎、川村進
" 41 " 18 "	市川一美、宇治野政弘、安田清子
" 42 " 19 "	古賀義高、阪上重幸、安武健二
" 43 " 20 "	大森一夫、中原勝一、山田義博
" 44 " 21 "	篠原哲朗、田中秀嗣、木吉照行
" 45 " 22 "	小島幸雄、西原道哲
" 46 " 23 "	田崎正史、月形則男、浜地禎憲、山浦和人、橋本朝子
" 47 " 24 "	岩崎浩一、野中時彦、平田原一、真栄田良雄、森山繁行
" " "	加藤みゆき、幸田輝
" 48 " 25 "	
" 49 " 26 "	石崎清司、緒方俊一
" 50 " 27 "	西本俊明
" 51 " 28 "	石松英明、岩見憲二、安村邦彦
" 52 " 29 "	(緒方隆昌) 古川毅、安古川律子、柳節子
" 53 " 30 "	(公門泰博) 星加宗宏、稗田ゆかり
" 54 " 31 "	円城寺慶一、波谷恵史
" 55 " 32 "	
" 56 " 33 "	(鷲頭洋介)
" 57 " 34 "	楠原圭子
" 58 " 35 "	
" 59 " 36 "	
" 60 " 37 "	

福岡県立筑紫丘高校同窓会関西支部  
設立5周年記念パーティー

第2部 支部設立5周年記念パーティー (17:00 ~ 20:00)

司会進行役(仮定) 牧野 誠三 (高28卒)  
司会アシスタント 中田 富也 (高5卒)  
松本 界三 (高15卒)  
安田 清子 (高18卒)  
橋本 朝子 (高23卒)  
神田 ゆかり (高30卒)

第1部 支部定期総会 (17:00 ~ 17:30)

- 開会の挨拶  
書記任命  
支部長挨拶  
総会議案  
【第1号】 昭和63年度事業報告  
【第2号】 昭和63年度収支決算報告  
監査報告  
【第3号】 会則改定案の上程と承認  
【第4号】 平成元年、2年度役員改選案の上程と承認  
【第5号】 平成元年度事業計画  
閉会の挨拶
- 司会進行役 総務部 後藤 峻一 (高5卒)  
永松 信夫 (高6卒)  
木村 雅子 (高14卒)  
上原 要 (中1卒)
- 支部長 藤原 喜代登 (中11卒)
- 総務部 三木 和義 (高4卒)  
宮崎 博 (高2卒)
- 副支部長 武田 武磨 (高5卒)
- 総務部 中田 富也 (高5卒)
- 副支部長 長野 良三 (高11卒)
- 副支部長 石田 哲夫 (中6卒)

- 1、応援歌大合唱  
2、本部同窓会会長挨拶  
3、学校長挨拶と本校近況報告  
4、鏡開き  
5、乾杯のご発声(ご挨拶含む)
- 有吉 林之助 氏  
山野 喜久夫 氏  
名誉支部長、同窓会会長、学校長
- テープ伴奏 リーダー 吉田 繁 (高13卒)
- (お食事とご歓談、祝電披露)
- 6、想いのコーナー (各回の有志を司会者が指名)

- 7、ゴルフ同好会(筑友会)の紹介  
(1) 第1回優勝者に優勝カップ(伊藤杯)授与  
(2) 第2回ゴルフコンペ予定発表  
8、想いの展示写真の説明  
9、ゲームコーナー (全員参加)  
10、校歌斉唱  
(1) 旧校歌 (東宝満西背振……)  
(2) 新校歌 (丘の上に吾等偲ぶ……)  
11、唱歌(赤とんぼ)合唱 (夕焼け小焼けの……)  
12、結びの言葉と祝い目出度
- 筑友会会長 三原 喬 (高4卒)  
同 幹事長 今道 文哉 (高13卒)  
大内 洋友 (高13卒)
- テープ伴奏 リーダー 常任幹事数名  
テープ伴奏 リーダー 常任幹事数名  
カラオケテープ リーダー 女性会員数名  
支部長 上原 要 と 支部役員



## 昭和63年度 関西支部事業報告

- ◎ 昭和63年4月9日(土)  
暫定執行部会議 於 ホテル阪神会議室 出席者11名
- ◎ 昭和63年5月15日(日)  
関西支部定期総会 於 レストラン モンスレー 出席者31名
- ◎ 昭和63年5月21日(土)  
第1回常任幹事会 於 横尾化学産業㈱会議室 出席者11名
- ◎ 昭和63年7月9日(土)  
第2回常任幹事会 於 横尾化学産業㈱会議室 出席者9名
- ◎ 昭和63年9月17日(土)  
第1回総合幹事会 於 サニーストンホテル会議室 出席者20名
- ◎ 昭和63年10月15日(土)  
第3回常任幹事会 於 横尾化学産業㈱会議室 出席者13名
- ◎ 昭和63年11月26日(土)  
第2回総合幹事会 於 サニーストンホテル会議室 出席者27名
- ◎ 平成元年2月18日(土)  
第4回常任幹事会 於 横尾化学産業㈱会議室 出席者11名
- ◎ 平成元年3月11日(土)  
第5回常任幹事会 於 京都きこく邸 出席者12名
- ◎ 平成元年4月1日(土)  
第3回総合幹事会 於 OMM会議室 出席者25名
- ◎ 平成元年4月15日(土)～  
郵便発送準備作業
- ◎ 平成元年5月14日(日)  
平成元年度第1回常任幹事会 於 ステュディオ新大阪会議室  
(1) 新年度事業計画  
(2) 定期総会準備打ち合わせ

# 福岡県立筑紫丘高校同窓会関西支部

自 昭和63年 4月 1日  
至 平成元年 3月31日

## 昭和63年度 収支決算報告書

収 入 の 部			支 出 の 部		
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
繰越金	85,305	前年度より	会議費	37,510	幹事会他
年会費	159,000	1,000x33名 2,000x63名	定期総会費	269,840	35名244,840 土産代他
定期総会費	210,000	7,000x30名	慶弔費	10,000	本校同窓会祝儀
本部祝儀	100,000		通信費	93,847	総会案内状 150枚 切手他
寄付金	106,800		印刷費	13,130	コピー他
預金利息	1,030	郵便貯金利子	事務用品費	8,210	ボールペン他
			振込手数料	3,050	年会費振込料 50x61名
			次期繰越金	226,548	郵便貯金208,118 現金 18,430
合 計	662,135		合 計	662,135	


平成元年5月27日

上記の通り報告いたします

会計 三木 和義 

今道 文哉 

監査の結果適正なものと認めます

監査 宮崎 博 

支部長 上原要 

# 福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 関西支部会則

- 1、本支部は、福岡県立筑紫丘高等学校同窓会関西支部と称する。
- 2、本支部の事務所は、大阪市東住吉区南田辺5-9-20 上原要方に置く。
- 3、本支部は、会員相互の交誼を温め、融和精神を以て母校の発展に寄与することを目的とする。
- 4、本支部は、関西在住の関係者を以て組織する。
  - (A) 普通会员
    - (イ) 福岡県立筑紫丘高等学校卒業生（中退者を含む）
    - (ロ）併置中学校卒業生及び旧制中学校卒業生
  - (B) 特別会員 前記学校の旧職員

# 福岡県立筑紫丘高等学校同窓会 関西支部会則（改定案）

- 第1条（名称）  
本支部は、福岡県立筑紫丘高等学校同窓会関西支部と称する。
- 第2条（目的）  
本支部は、会員相互の交誼を温め、融和精神を以て母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第3条（事務局の所在地）  
本支部事務局の所在地は、支部長の現住所とする。
- 第4条（会員）  
本支部は、関西在住の関係者を以て組織する。
  - (A) 普通会员
    - (イ) 福岡県筑紫中学校(福岡県三宅中学校・筑紫丘高等学校併置中学校を含む)出身者（中退者を含む）
    - (ロ) 福岡県立筑紫丘高等学校(定時制を含む)出身者（中退者を含む）
  - (B) 特別会員 前記学校の旧職員

## 第5条（事業）

本支部は、第2条の目的達成のため次の事業を行う。

1. 総会
2. 各回同窓会の育成
3. 地域・職場同窓会の育成
4. 会員名簿の作成
5. 親睦を計る文化・スポーツの集い
6. 母校同窓会事業への参加
7. その他目的達成に必要な事業

## 第6条（役員及び事務局）

1. 本支部に次の役員を置く。
 

名誉支部長	支部の発展に支部長として功労があり相談役として推挙されたる者。
名誉顧問	支部の発展に尽力があり相談役として推挙されたる者。
支部長	1名 支部を代表し会務を総括する。
副支部長	若干名 支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその会務を代行する。
常任幹事	若干名 (1) 常任幹事会に参加し会務を処理する。 (2) 常任幹事の中より事務局を構成し、総務部3名、経理部2名の常任幹事によって会務を分掌し処理する。
2. 支部に下記役員をおく。
 

名誉支部長	1名
名誉顧問	1名
支部長	1名
副支部長	4名
常任幹事	9名
幹事	若干名
会計	2名
3. 支部長は、支部を代表し会務を統括する。副支部長は、支部長を補佐し、支部長に事故あるときはその職務を代行する。常任幹事は、総務部として一般総務、企画、広報、渉外、編集その他を分掌する。



(現)

幹事は常任幹事を補佐し本支部発展のため協力する。  
会計は、本支部の会計を掌る。  
会計補佐は、会計を補佐し、会計事故あるときは職務を代行する。

7、会計年度は、4月1日より翌年3月1日までとする。

8、役員任期は、2年とする。但し、重任を妨げない。  
名誉職にある役員は、終身任期とする。

9、役員に欠員を生じた時は、支部長は後任者を選任する。但し、後任者は前任者の任期までとする。

10、会議は、総会、役員会の二種とし、支部長が召集し、議長となる。

- (イ) 総会は、定期総会、臨時総会とする。  
定期総会は、毎年5月に召集する。10日以前に開催日時、場所、議案を明記した文書を以て、支部長名で会員に通知するものとする。
- (ロ) 臨時総会及び役員会は、必要に応じ召集する。

(改)

監査 2名 支部の運営及び経理事務を監査する。  
幹事 各若干名 各回の会務を処理する。

2、役員選任は次の通りとする。

- (1) 幹事以外の役員は、常任幹事会の推薦に基づき、総会において承認する。
- (2) 幹事は、常任幹事会において選任する。
- (3) 常任幹事の事務局担当者は、常任幹事会において互選により選任する。

3、役員任期は次の通りとする。

- (1) 名誉支部長及び名誉顧問は終身任期とする。
  - (2) その他の役員任期は2年とする。但し再任を妨げない。
  - (3) 常任幹事の事務局担当の年限は1年とする。但し再任を妨げない。
  - (4) 役員に欠員を生じた時は、支部長が後任者を選任する。その補欠の役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 4、事務局の実務遂行の事務所を、総務部担当部長の常任幹事の現住所に置く。

### 第7条 (会議)

本支部の会議は、総会及び幹事会とし、支部長が召集する。議長は出席者の互選により選出する。

#### 1. 総会

- (1) 総会は、定期総会及び臨時総会とする。
- (2) 定期総会は、毎年5月に開き、会務報告、本校近況報告、予算・決算報告及び会員の表彰等を行う。
- (3) 臨時総会は、必要に応じ開くことができる。

#### 2. 幹事会

- (1) 幹事会は、常任幹事会及び総合幹事会とする。
- (2) 常任幹事会は、支部長、副支部長、常任幹事及び監査で構成し、第5条に規定する事業の円滑な運営を諮り、そのための会務を執行する。支部長は必要に応じ名誉支部長、名誉顧問及び幹事の出席を求めることができる。
- (3) 総合幹事会は、常任幹事会の構成員及び幹事で構成し、第5条に規定する事業の円滑な運営及びその他必要に応じ支部長からの諮問を審議する。

### 第8条 (経理)

- 1. 本支部の経費は、普通会员より会費を徴収し、また、寄付金及びその他の収入を以て充当する。

(2)

- 11、本支部の経費は、普通会员から会費を徴収し、又、寄付金を以て充当する。

(現) (改)

会費は年間2000円とする。学生は1000円とする。  
但し総会の決議により改定することがある。

12、本支部の決算は、毎年1回、定期総会に於て報告する。

13、本支部に、特別功勞のあった者に対しては、役員会において  
協議の上で、総会の承認を得て、表彰する。

14、母校同窓会本部と常に連絡して運営に当たるものとする。

以 上

2. 会費は、年間2,000円とする。但し、学生は年間1,000円と  
する。

3. 本支部の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月3  
1日までとする。

#### 第9条 (届 出)

本支部の会員は、住所・職業等に異動を生じた時は、支部事務所  
に届け出るものとする。

#### 第10条 (同窓会本部との連絡)

本支部は、母校同窓会本部と常に連絡して、会務運営に当たるも  
のとする。

#### 第11条 (付 則)

1. この会則の改正には、総会の決定を必要とする。

2. この会則は、1985年(昭和60年)5月12日に制定され、  
1988年(昭和63年)5月15日に一部改正したものを、19  
89年(平成元年)5月27日に改定した。

以 上



福岡県立筑紫丘高等学校同窓会関西支部  
 (平成1, 2年度) 役員改選新執行部 (案)

(敬称略)

支部長	上原	要	(中1回卒 再任) 対外的事務局
副支部長	石田	将夫	(中6回卒 再任)
"	柳	喜代登	(中11回卒 再任)
"	武田	武磨	(高5回卒 再任)
"	長野	良三	(高11回卒 新任)
監査役	宮崎	博	(高2回卒 再任)
"	白江	昭久	(高3回卒 再任)
常任幹事	小島	俊二	(高2回卒 新任)
"	三原	喬	(高4回卒 新任)
"	永松	信夫	(高6回卒 新任)
"	松本	鏡一	(高12回卒 新任)
"	大内	洋友	(高13回卒 再任)
"	木村	恭子	(高14回卒 新任)
"	下園	雅子	(高14回卒 新任)
"	石田	耕三	(高15回卒 新任)
"	松本	昇三	(高15回卒 再任)
"	安田	清子	(高18回卒 新任)
"	橋本	朝子	(高23回卒 新任)
"	平田	彰	(高24回卒 新任)
"	岩見	憲二	(高28回卒 新任)
"	関屋	清司	(高29回卒 新任)
"	森	厚憲	(高29回卒 新任)
"	稗田	ゆかり	(高30回卒 新任)
常幹代理	野中	時彦	(高24回卒 新任)
"	古川	毅	(高29回卒 新任)
事務局経理部	三木	和義	(高4回卒 再任)
"	今道	文哉	(高13回卒 再任)
事務局総務部	中田	富也	(高5回卒 再任) 支部内事務所
"	後藤	峻一	(高5回卒 再任)
"	福本	幹雄	(高11回卒 再任)
	大内	洋友	(高13回卒)
	今道	文哉	(高13回卒)
	松本	昇三	(高15回卒)

永松信夫(高6回)

## 秋季親睦会計画案

### 「京都の庭園巡り」

■行き先／観光コースに乗らずあまり行く機会のない庭園を選びました。

円通寺（岩倉、比叡山を借景した銘園）

曼殊院（修学院、優雅な趣をもつ枯山水の庭）

智積院（東山七条、築山・泉水が桃山末期の代表的庭園）

（浄土寺・光悦寺と入れ替わる場合もあります。）

■親睦会／南禅寺にて「湯どうふ料理」（予定）

■日時／10月下旬～11月上旬の「日曜日」

■旅程／貸切大型バス（1台 60人）

初 発：神戸方面参加者集合地

→途中乗車：大坂方面参加者集合地

→名神道：京都駅前＝京都方面参加者集合地

→京都市内：三条京阪駅前＝山科・京阪沿線参加者集合地

→円通寺

→曼殊院

→昼食：親睦会

→智積院

→京阪七条駅→京都駅

→名神道：大坂

→終着：神戸

■参加費／御一人 ¥8,000（予定）

旧校歌

生田徳太郎 詞  
片山穎太郎 曲

- 一、東宝満 西背振  
備川のほとり 筑紫野に  
天地自然の霊を稟け  
東西文化の粹を採り  
久遠の象徴 鉄筋の  
校舍雄々しく そびえたつ
- 二、尊き御勅 畏みつ  
未日本の 中堅と  
重き使命を 身に負ひて  
誠実剛健 ひたぶるに  
文武両道 いそしむや  
健児一千 意気高し
- 三、質素勤勉 わが誇  
頭正破邪ぞ 我が掟  
寒暑辛酸 何かある  
百鍊千磨の心身に  
切磋琢磨の功積めば  
前途希望の光満つ
- 四、見よ天拝の 峰の月  
聴け玄海の 波の音  
建国久し 三千年  
宇内に冠たる帝国の  
輝く青史 若人の  
血潮鼓舞して 余りあり
- 五、あ、純忠の 氣に充ちて  
感謝奉仕の 念厚き  
筑紫健児が 一斉に  
満身護国の 血に燃えて  
栄行く御世の 恩寵に  
報い奉らん 日を見よや

制作 筑紫丘高等学校

レコード制作委員会  
昭和五十六年二月

校歌

作詞 高木市之助  
作曲 信時 潔

校歌

心をこめて

かのへにわれらしのおほ  
るぼるとつくしくにはらお  
も-いでのゆめはとほしみ  
んせくのれきしになひてにつ  
ぼんをいざまらむ

- 一、日、民、思、遙、丘、  
本、族、出、々、上、  
守、歴、夢、筑、吾、  
史、紫、等、  
護、荷、遠、原、徳、
- 二、日、東、盛、碧、丘、  
本、西、上、空、上、  
開、文、大、港、吾、  
化、彼、等、  
拓、学、都、方、立、  
奮、え、筑、高、健、児、か、な
- 三、日、健、若、高、丘、  
本、康、人、校、上、  
創、叡、此、吾、吾、  
智、処、等、等、  
造、義、集、若、若、

応援歌

- 一、聴け玄海の 波洗う  
その名も古き 筑紫野に  
久遠の幸を ことほぎて  
新たに立てる 我らこそ  
栄ある歴史 飾らんと  
胸とどろかす 健児かな
- 二、栄ある友よ 若き日の  
進取の意気に 奮い立ち  
覇業めざして ひたぶるに  
鍛えし腕 名をこめて  
千里の道に むちあてん  
奮え 筑高健児かな



## 赤とんぼ

■三木 露風作詞／山田 耕作作曲

夕焼小焼の 赤とんぼ  
負われて見たのは いつの日か

山の畑の 桑の実を  
小籠につんだは まぼろしか

十五でねえやは 嫁にゆき  
お里のたよりも たえはてた

夕焼小焼の 赤とんぼ  
とまっているよ 竿の先

## 祝い目出度 (福岡)

祝い目出度の 若松様よ  
若松様よ  
枝も栄ゆりや 葉も繁る

エイシヨエー  
エイシヨエーシヨエー  
シヨウエー ハア シヨシガネ  
アレワイサン エーサンエー  
シヨシガネ

此ちの座敷は 祝いの座敷  
祝いの座敷  
鶴と亀とが 舞い遊ぶ

さても見事な 櫛田のぎなん  
櫛田のぎなん  
枝も栄ゆりや 葉も繁る